

中央公民館だより

そうぞうながと



発行 | 長門市中央公民館運営協議会 広報担当
TEL | 0837-23-1181 FAX | 0837-22-3648
E-mail | chuo.kominkan@city.nagato.lg.jp

中央公民館広報紙
No.198

祝 長門市 二十歳のつどい



東深川地区



**ふるさと長門の未来を託す若者たち
人生節目の年、新たなスタートを！**

西深川・深川湯本・
渋木・真木・俵山地区

希望を胸に！ 長門市二十歳のつどい



代表挨拶の河田怜二さん

1月3日(水)、ルネッサながとで「長門市二十歳のつどい」が開催され、艶やかな振袖やスーツ姿で式典に237人、73%の皆さんが出席されました。深川地区からは92人の出席がありました。「二十歳の声」では深川湯本地区の河田怜二さんが代表して、新型コロナウイルスに翻弄された高校生活を振り返り、「制限される生活の中で何ができるのか、何を楽しくしていくのか自らで考え、見つける力がついた。様々な困難に直面することもあると思うが、希望を抱き、仲間を大切に、学んだ強さや結束力を活かし、より成長していききたい」と決意表明をされました。式典後には再会を喜んだり、記念写真を撮り合う姿が見られ、終始華やかな雰囲気

に包まれていました。



「みんな、久しぶりだね！」

長門市家庭教育学級合同研修会開催

1月21日(日)、当館にて市内各学校の家庭教育学級合同の研修会が開催されました。この研修会は長門市教育委員会生涯学習・文化財課が所管する研修会で、各家庭教育学級間の連携を深め、学習機会を広げるために毎年開催されています。

この日は、市内各地から学級生、教職員、公民館関係者など約70名が集いました。各学級からの意見や企画案をもとに、今回のテーマは「いつまでも若くキラキラ輝くためのワークショップ」ということで企画されました。

第1部は「地元産の食材を使い栄養バランスを考えた時短メニュー」という演題で管理栄養士の流田春菜さんによる講演会が開催されました。



講師の流田春菜さん



第2部は「自分磨きのワークショップ」として7つのブースが設置されました。限られた時間の中で多くのブースを回ることで、楽しく学びながら交流が深まっている様子でした。



ネイル体験

食育・減塩・ベジライフ

保健チェック

いつまでも若くキラキラ輝くためのワークショップ



キャリア教育 NPO 法人つなぐ



消費生活相談 (子ども相談事例)



ヘアアレンジ体験

わくわく土曜塾

たき火・焼き芋体験

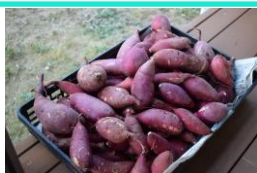
1月13日(土)、油谷青少年自然の家との協力の下、たき火・焼き芋体験を行いました。

焼き芋に使用したさつまいもは、JAから苗を提供してもらい、深川中学校の畑を借りて、5月の活動で苗植えをして、10月の活動で収穫したものです。たき火で焼いたさつまいもは、中までしっかりと火が通り、「美味しい!」「甘い!」といった感想が聞かれました。さつまいも他、に、マシマロも軽く火であぶって食べました。

また、ロケットストーブ等、油谷青少年自然の家の職員の方が集めたり手作りしたりした火付けの道具を紹介してもらいました。そして、木の棒を削ったフェザースティックにファイヤースターターを使って火付けを試みたものの、なかなか火が付かず、その難しさを知りました。

普段の生活で火を扱う機会がなかなか無い子どもたちの中には、マッチを初めて知った子、空に昇っていく煙や灰の様子を珍しそうに見る子もいて、貴重な経験となったようです。

焼き芋の作り方



- ① さつまいもを水洗い。
- ② 水で濡らした新聞紙とアルミホイルで包む。



- ③ 1時間程じっくり焼く。



1月12日(金)、向陽小学校恒例の『どんど焼き』が消防団が見守る中行われました。「字がうまくなりますように」「健康でいられますように」などの願いを込めて、炎は勢いよく上がりました。

“無病息災”どんと焼きに願いを込めて



ファイヤースターターをこすると火花が!



「こころを届ける絵手紙展」 ※昨年の作品



入賞・坂田陽菜乃
「大きくなれよ!」

第16回「家庭の日」フォトコンテスト 表彰式
令和5年度「よいこと表彰」
～長門市青少年育成市民会議～



優秀賞・増山のどか
「みんなでタネとばし
きょうそう」

「家庭の日」フォトコンテスト&

「こころを届ける絵手紙展」

青少年育成市民会議主催「第16回『家庭の日』フォトコンテスト」にて、深川小学校の児童の作品が優秀賞、入賞に選ばれ、12月に表彰式が行われました。

フォトコンテストの受賞作品は、3月発行予定の「長門市青少年育成市民会議だより」に掲載されます。また、2月17日(土)から公民館1階ロビーで行う、青少年育成市民会議深川支部主催「こころを届ける絵手紙展」でも紹介する予定です。

「こころを届ける絵手紙展」では、深川幼稚園とみのり保育園の年長園児による絵手紙を展示予定です。子どもたちによる心温まる絵とメッセージを、ぜひご覧ください。

新・伝えたい「ふるさと深川」 御所原大神宮の銅鏡

皆さんはふだん鏡をどれくらい見ますか。身だしなみの確認や車の運転など、日常生活で鏡を見る機会は多くあります。現在、目にする多くの鏡はガラス製ですが、日本では弥生時代から江戸時代まで主に金属板を磨いた金属鏡が作られていました。今回紹介する御所原大神宮所蔵の銅鏡も金属鏡です。

銅鏡の由来について、江戸時代後期の『防長風土注進案』によると、寛文中（一六六一〜一六七三）に長州藩二代藩主毛利綱広が鷹狩りに訪れた際、神社付近で銅鏡一枚を発見し奉納したと記述されています。

鏡の円の内側には二羽の鳥（雀）、藤花と紅葉の意匠、円の外側には内側からの藤花の先端部と蝶の意匠が見られることから、銅鏡は藤花房双鳥鏡と呼ばれています。鏡の文様で花鳥の意匠が主役となるのは平安時代後期からであることから、銅鏡の制作年代は平安時代後期であるとされています。

この銅鏡は、平成二二年八月二四日に長門市指定有形文化財（工芸品）となっています。



銅鏡

わが家のオンラインワン 宝子編



なかたに とうや
中谷 燈弥さん（1歳7か月）

歌をうたったり、ダンスを踊ることが大好きです。お兄ちゃんの真似をして沢山のことを吸収しています。ニコニコ笑顔がチャームポイントです♡

今月のうた

山茶花クラブ

大寒や変はらぬ今朝の厨ごと	山下
映子	
紅引いて幾年生きて初句会	佐貫
勝代	
蔓苞の女人憐れや寒牡丹	中原
清	

長門短歌会

お正月三が日から「おめでとう」	前田
由美	
消しゆくニユース青空悲し	山下
映子	
量販店物に溢れて息苦しい	松崎
妻の受け取るどんと焼まで	誠

深川地区の人口

世帯数	5,922	(-17)
男性	5,595	(-6)
女性	6,454	(-19)
計	12,049	(-25)

(R6年1月1日現在)

中央公民館 2月の行事予定

3(土)	子どもクラブ
3・17(土)	キッズエクササイズ(3B 体操)
9(金)・21(水)	スマホ教室
10(土)	わくわく土曜塾「狂言教室」
13(土)	深川友愛学級
14・28(水)	親子でJミックス

編集後記

▼昨年末は三家族がコロナ後初めて勢揃いし賑やかな正月を迎えていました。しかしながら元日に衝撃の一報が飛び込んできました。能登半島地震で多くの方が被災され、その映像を目にするたびに、一日も早い復興を祈るだけでなく、自分にできる復興支援をしていきたいと思っています。(敬)

